

## ○都市住民や他集落との連携による地域の活性化

### 1. 集落協定の概要

市町村・協定名	富山県富山市八尾町河西 <small>とやましやつおまちかわにし</small>			
協定面積 19.1ha	田 (98%)	畑 (2%)	草地	採草放牧地
	水稲	ブルーベリー等	0	0
交付金額 412万円	個人配分			50%
	共同取組活動 (50%)	農道等の維持管理・補修等		31%
		農用地の維持管理費		18%
		役員報酬		1%
協定参加者	農業者19人、河西活性化協議会（構成員19人）非農業者4人		開始：平成12年度	

### 2. 取組に至る経緯

当集落は、過疎化・高齢化の進行により、集落内の農地の保全が懸念される状況となったことから、平成12年度に隣接する2集落で集落協定を締結し、農業機械の共同利用や水路・農道の維持管理活動に取り組んできた。平成17年度には、集落外に転出した非農家を含めて第2期対策の集落協定を締結し、従来共同活動に加え、耕作放棄地を活用したブルーベリー等の栽培や棚田オーナー制度の実施に取り組んできた。

第3期対策では、10年前と比較して更に協定参加者の高齢化が進行している現状を踏まえ、集团的サポート型による協定参加者が耕作できなくなった場合のサポート体制を構築し、特産物の栽培や加工品の開発、コスモス等の景観作物の作付け、都市住民との交流に取り組んでいる。

### 3. 取組の内容

当集落は、農業コストの低減を図るために、農業機械の共同利用を進めるとともに、耕作できなくなった農地や復元した耕作放棄地において、集落共同でソバやブルーベリーなど栽培している。また、棚田オーナー制度に取り組み、米作りや野菜作りを通じて都市住民との交流を推進している。

今後は、隣接集落と共同で高齢農家への農作業支援をしつつ、山菜など特産物の栽培やブルーベリージャム等の加工品の開発に取り組むとともに、体験農園の開設や集落に伝わる伝統文化や里山の自然を活用した体験交流の実施、都市住民による援農体制の確立など、都市住民との交流・連携によるむらづくりを推進することとしている。



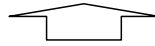
【復元農地でのブルーベリー栽培】



【棚田オーナーによる田植え体験】

**【集落の将来像】**

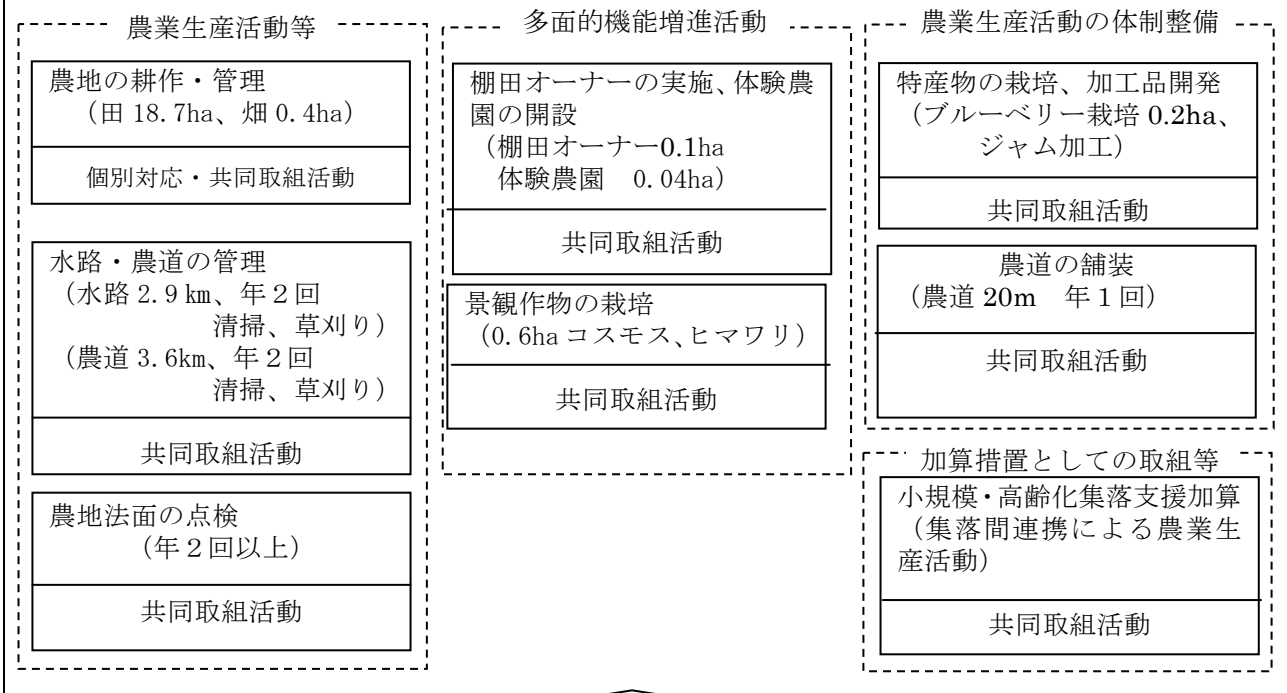
- 農作業や農業機械の共同化を推進するなど農業コストの低減を図りつつ、高齢農家へのサポートを実施しながら、都市との交流・連携を推進し、集落全員がいきいきと農業を継続できるようなむらづくりを推進する。



**【将来像を実現するための活動目標】**

- ・ 農作業や農業機械の共同化を推進する。
- ・ 農業の継続が困難となった農地が生じた場合は、その農地は集落共同で農産物を栽培する。
- ・ 集落内の地域資源を活用した都市農村交流事業を推進する。
- ・ 新たな特産物の栽培と農産加工品の開発研究。

**【活動内容】**



**協定参加者以外との連携**

- 棚田オーナーに参加している家族を対象に体験農園で野菜作りや、景観作物(コスモス、ヒマワリ)を作付け
- 秋に河西コスモスフェアを開催し、都市住民と交流

**4. 今後の課題等**

第1期対策と比べて協定参加者の高齢化がかなり進行していることから、協定参加者の負担軽減を図るために、都市部からの新規就農者を確保することが課題となっている。今後は、都市住民との連携による共同作業の実施や耕作できなくなった農地を市民農園として活用するなど、農地保全や集落の活性化に向けた取り組みを考えている。また、ブルーベリージャムなどの加工品を開発し、直売所等での販売にも取り組みたい。

**【第2期対策の主な成果】**

- 農業機械の共同利用の促進 [基幹3作業 H17: 12.1ha、H21: 14.3ha]
- 非農家との連携による多面的機能の持続的発揮  
集落共同作業における非農家参加 [H21: 4名]
- 耕作放棄地の復旧 復元面積 [H17: 0a、H21: 43a、復元後にブルーベリー等を栽培]